

茨城県

育成会だより

第 158 号

発行日 令和8年3月10日
 発行 一般社団法人
 茨城県手をつなぐ育成会
 編集 広報委員会
 事務局 〒310-0851 水戸市千波町1918
 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館内
 ☎ 029-243-3838
 FAX 029-243-3854
 URL <http://www.ibaikuseikai.com/>
 e-mail iba-ikuseikai@bz03.plala.or.jp



作業所全景



施設外就労

就労継続支援B型事業所スカイホーク

自立詩園株式会社 社長 川崎 誉弘

自立詩園株式会社は茨城県を拠点に、障がいのある方が地域の中で安心して働き、社会とのつながりを感じながら、過ごせる場づくりに取り組む就労継続支援B型事業所です。当事業所では、ドローンによる農薬散布を一つの入り口として、農業と福祉が連携する「農福連携」を目指しています。

農薬散布をきっかけに地域の農家と関わりを持ち、農業現場での人手不足や作業負担の増加といった課題に対し、福祉の立場からどのような支援ができるかを考え、少しずつ取り組みを広げていく考えです。利用者一人ひとりの体調やペースに配慮しながら、無理のない形で地域と関われる仕組みづくりを進めています。

また、ドローンによる農薬散布については、農家の皆さまの作業負担の軽減や省力化につながる手段として活用いただけるよう、安全面や地域との調和を大切にしながら対応してまいります。今後、農業を支える新たな選択肢の一つとして、幅広い相談にも柔軟に応じていく予定です。農業と福祉が支え合う新たな形を目指し、地域に根ざした活動を続けてまいります。

連絡先：稲敷市大塚122016
 電話：029187519906



この印刷物は共同募金配分金が使われています

第62回手をつなぐ育成会茨城大会の開催について

常務理事兼事務局長 阿部 勇司



茨城大会

令和7年12月12日（金）に第62回手をつなぐ育成会茨城大会が水戸市千波町のセキショウ・ウェルビーイング福祉会館大研修室で開催されました。大会には、約60名の会員の方々が参加されました。

今年度の茨城大会は、「あすなろの郷の概要について」というテーマで、令和7年度にリニューアルされたあすなろの郷の概要を社会福祉法人茨城県社会福祉事業団再編準備室長の富山様にご講演をいただきました。

あすなろの郷は、県内唯一の大型入所施設で、処遇困難な重度重複障害者、強度行動障害者、医療的ケアが必要な障害者を積極的に受け入れており、令和6年12月に創立50周年を迎えました。

あすなろの郷では、生活介護などの施設支援や短期入所などの在宅支援を行っており、障害者支援施設などに374名の入所利用者がいます。

新設された施設ですが、あすなろの郷病院は、重症心身障害児者などの入院機能を備えています。また、医療的ケアが必要な方への支援、行動障害の強い方への支援などに配慮した施設となっています。

さらに、開放的な眺望の2階テラスや建物を結ぶ屋根付きの歩道が整備され、建物には茨城県産の木材がふんだんに使用されており、木のぬくもりが感じられる施設となっています。

講演終了後、富山講師と出席者との間で、活発な意見交換が行われ、とても充実した講演会となりました。

【茨城大会の開催にあたっては、茨城県遊技業協同組合の善意金を活用させていただきました。ありがとうございました。】

令和7年度茨城大会を終えて

茨城県手をつなぐ育成会 会長 永井 立雄

昨年12月12日に開催した令和7年度手をつなぐ育成会茨城大会では多数の会員の皆様のご参加をいただき誠にありがとうございました。今回の大会では新しく生まれ変わった「あすなろの郷」について再編準備室長の富山智子様より詳しく説明していただきました。今後、強度行動障害や重症心身障害、医療的ケア児などへの支援がますます充実していくことを期待したいと思います。

ところで令和8年度には第60回手をつなぐ育成会関東甲信越大会茨城大会が水戸市のホテルレイクビュー水戸を会場に開催されます。久しぶりの地元開催となりますが数多くの県内会員の皆様のご参加をお願いいただきこの大会を盛り上げていきたいと考えておりますので何卒ご協力をよろしく申し上げます。



永井会長あいさつ

育成会長活動日記

第10回



ある報告書を読んで



茨城県手をつなぐ育成会 会長 永井 立雄

以前このコーナーでも触れた千葉県長生村で起きた父親による知的障害者殺害事件に関するある報告書が公開されています。事件は千葉県で起こりましたが、この家族が事件の2か月前まで居住していた神奈川県で約20年にわたり関わりを持っていた「中井やまゆり園」が、中心にこの家族が受けていた様々な福祉サービスを提供していた関係機関が集まり、なぜこのようなことが起きてしまったのかを検証した報告書です。

報告書には被害者が誕生してから多くの関係機関が、手を差し伸べていながら結果的にこのような悲劇に至った過程を多くの記録やヒアリングなどから検証しています。報告書は最後の部分で、今回の事件は決して特異なことではなく重度の知的障害のある家族が、地域から孤立していくという日本社会の現実であり神奈川県としても徹底した障害福祉の改革に取り組んでもらいたいと述べています。

報告書には、これまで様々な機関が関わりその多くが両親の疲弊や虐待に至る可能性に気づきながら、結果としてこの家族を救うことができなかった悔しさがにじんでいます。

ところで、私たちの茨城県では今回のような強度行動障害といわれる人たちとその家族への支援は十分なのでしょうか。苦しむ本人たちへの直接支援や自傷、他傷、家具・家電あるいは住居の損壊、近隣トラブルなどに日々対峙する家族への支援はまだまだ少ないのが現状です。混乱して生活リズムが破綻してしまった本人の治療的療育や疲れ果てた家族のレスパイトケアなどに対応する施設整備が望まれます。新しくオープンしたあすなろの郷には、重度知的障害者と家族の命を守る最前線としてその持つ力を十分に発揮してもらいたいと思います。(本稿で触れた報告書はインターネットで公開されています。「中井やまゆり園元利用者の死亡事案に係る検証チーム報告書」)





国営ひたち海浜公園



笠間稲荷神社

第60回手をつなぐ育成会関東甲信越大会 茨城大会

大会テーマ 「親と子のライフステージを考える」

～親にとってはどうか、子どもにとってはどうか～

開催日 : 2027年2月13日(土)

会場 : ホテルレイクビュー水戸 (JR水戸駅南口下車 徒歩3分)



偕楽園



大洗



石岡のおまつり

主催 一般社団法人 茨城県手をつなぐ育成会
関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会
取り扱い事業者 株式会社 農協観光 関東支店

第 60 回手をつなぐ育成会関東甲信越大会 茨城大会

大会テーマ 「親と子のライフステージを考える」

～親にとってはどうか、子どもにとってはどうか～

■ 開催日 : 2027年2月13日 (土)

■ 会場 : ホテルレイクビュー水戸 飛天の間
〒310-0015 水戸市宮町 1-6-1

2月13日 (土)

育成会大会	本人大会
9:30～	受付
10:20～	大会式典
11:10～ 中央情勢報告	11:10～ みんなで話し合おう テーマ「出会い」
11:50～ 大会宣言 次期開催地あいさつ (山梨県手をつなぐ育成会)	12:00～ 休憩・昼食 13:30～ グループミーティング テーマ「私の過去・現在・未来」
12:00～ 休憩・昼食	15:30～ まとめ 16:00 終了
13:30～ パネルディスカッション 「親と子のライフステージを考える」	☆バスツアー (10:00～16:30) 大洗めんたいパーク～大洗磯前神社～(昼食)～アクアワールド大洗 ～水戸ドライブインひたちの里
16:00 終了	
17:30～20:00 懇親会 (情報交換会)	

2月14日 (日) 水戸観梅ツアー

9:00～14:00

偕楽園 (水戸の梅まつり) ～笠間稲荷神社 (日本三大稲荷) ～
水戸ドライブインひたちの里～水戸駅解散

お問い合わせ 一般社団法人 茨城県手をつなぐ育成会
〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館内
TEL:029-243-3838 FAX:029-243-3854 E-mail:ikusei@ibaikuseikai.com

令和 8 年度主要行事予定表

月	日 (曜日)	行事予定
4月	15日 (水)	総務委員会 (小研修室 A)
	20日 (月)	広報委員会 (団体会議室)
	30日 (木)	監事会 (団体会議室)
5月	14日 (木)	県知的障害者相談員連絡協議会理事会
	21日 (木)	第 1 回理事会 (中研修室)
6月	3日 (水)	広報委員会 (団体会議室)
	9日 (火)	関プロ育成会連絡協議会 (レイクビュー) 10:00 ~ 13:00
	17日 (水)	広報委員会 (団体会議室)

月	日 (曜日)	行事予定
6月	19日 (金)	総会 (大研修室)
	24日 (水)	広報委員会 (団体会議室)
7月	3日 (金)	総務委員会 (小研修室 A)
	7日 (火)	広報委員会 (団体会議室)
	9日 (木)	第 1 回知的障害者相談員研修会 (大研修室、コミュニティホール)
	15日 (水)	関プロ茨城大会実行委員会 (小研修室 A)
	22日 (水)	理事会 (小研修室 A)

島原手延べそうめん類の販売状況報告

県育成会が実施している「めん類販売事業」について、会員等の皆さまにご協力をいただき、誠にありがとうございました。夏期は 14 団体から冬期は 10 団体からご協力をいただきました。還付金は県育成会及び地域育成会の活動資金に充当させていただきました。今後とも皆さまのご協力をお願いいたします。

○令和 7 年度めん類販売事業実施状況

(円)

	売上金額	商品代金支払額	地域育成会への 還付金額	県育成会の収益額
夏期	846,500	608,610	100,310	137,580
冬期	569,600	415,660	59,730	94,210
合計	1,416,100	1,024,270	160,040	231,790

編集後記

広報委員会からの熱望です。最近「育成会だより」の中に告知・告知・告知 **お知らせ・情報募集** 告知・告知・告知というコラムのページがあります。ぜひ皆様方のお近くにある『郷土愛』に満ちた。

グルメ、記念物、風景、名所、旧跡、風習、芸能、神社仏閣等々など数え切れないほどある『郷土愛』を「育成会だより」に掲載したいと思います。埋もれるのはもったいないです。

文章や写真などを、県手をつなぐ育成会事務局または、お近くの広報委員へ情報の提供を切にお願い申し上げます。

広報委員長 徳永一成

知的障がい児者・発達障がい児者(自閉症児者を含む)の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、発達障がい児者（自閉症児者を含む）のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

※プランによって補償します

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任補償

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償

※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償

※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

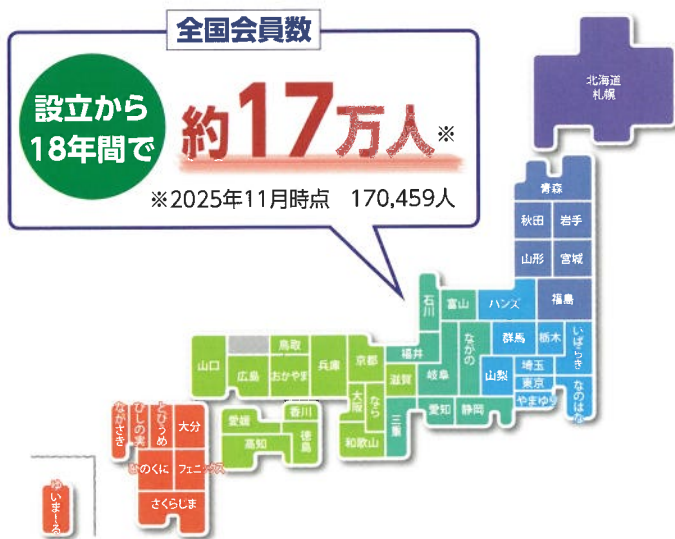
● 生活サポート総合補償制度の主な特長 ●

- ▶ 入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶ 全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶ 取扱代理店は、知的障がい児者や発達障がい児者（自閉症児者を含む）への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約17万人※のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

※2025年11月時点



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■ 担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■ 引受保険会社
AIG損害保険株式会社
https://www.aig.co.jp/sonpo
東京第二プロチャネル営業部
TEL: 03-5401-3660
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

いばらき障害者生活サポート協会
〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館1階
(一社)茨城県心身障害者福祉協会内
TEL: 029-244-9701 FAX: 029-243-4429
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)